

Message



“社員の満足無くして顧客満足無し”

株式会社日本レーザー 代表取締役社長 近藤 宣之

「企業は誰のものか」という問いに、一時「それは株主だ」との声が大きかったのですが、改めて日本的経営の優れた面が見直され、「社員と役員のものだ」という指摘も出ています。企業の所有に関する論議はさて置いて、経営に当たっては、社員の大切さに異論はないと思います。

一方、顧客第一主義、「顧客満足こそすべてだ」、という経営方針の企業は依然多いようです。しかし、敢えて、「社員満足こそ第一に」と掲げたいと思います。社員が、自分の会社や、提供する商品やサービス、また担当業務に満足しない状態で、どうして、お客様に、感動や満足をお与えすることができるのでしょうか？

世界同時不況の深刻化にともない、いわゆるリストラにより、雇用を犠牲にしている企業は多く見受けられます。そのことで、社員の不安が増し、モチベーションが下がるとすれば、残念なことです。社員が意欲的に創造力を高め、新しい商品やサービスを開発しない限り、グローバルな競争に勝てない時代です。

日本リーダーズ協会は、創立以来、人を大切にするという理念をもって、「労使を支えるリーダー」の育成、社員の働き甲斐の実現に大きな貢献をしてこられました。これからも、社員の満足度を高め、安定した労使関係の維持とその経営の発展に大いに貢献されると期待しております。



▲平成21年11月10日(火) 第25回産業労使秋祭り 於：ホテルグランドパレス
政・労・使代表による鏡割り、乾杯のご発声は江田五月氏（参議院議長）